

平成28年 第4回伊那地域協議会会議録

開催日	平成28年8月25日(木)								
開催時間	開 会	午後6時30分			閉 会	午後8時10分			
開催場所	伊那市役所 1階 多目的ホール								
委員の出欠 出席25名 欠席14名		委員氏名			委員氏名			委員氏名	
	1	板倉 倫顕	出	16	伊藤 和義	出	31	岩本 庄平	欠
	2	守屋 武夫	出	17	西澤 茂也	欠	32	高橋 陽子	出
	3	伊藤 仁	出	18	藤澤 香澄	欠	33	唐木 由美子	欠
	4	久保村 友保	出	19	若林 一雄	出	34	鈴木 優子	出
	5	白鳥 始	出	20	池上 直樹	欠	35	平澤 澄穂	欠
	6	細田 幸一	出	21	宮下 平治	出	36	武田 登	出
	7	中村 初治	欠	22	畑 英城	出	37	平賀 裕子	欠
	8	宮下 信一	欠	23	中村 繁子	出	38	小林 正	出
	9	中村 隆幸	出	24	小林 旬子	欠	39	井口 清吾	出
	10	伊澤 芳人	出	25	向山 昌江	欠			
	11	有馬 久雄	出	26	中村 良一	出			
	12	酒井 秋雄	欠	27	小池 弥生	出			
	13	林 典男	出	28	増田 良平	出			
	14	米窪 砂男	出	29	細田 勇次	欠			
15	平澤 徹	出	30	武田 禎祐	欠				
署名委員	中村 隆幸			伊澤 芳人					
条例第10条の規定により出席した者	なし								
市側の出席者	なし								
出席した事務局職員	地域創造課長 宮原 貴敏 地域振興係長 飯島 勝 地域振興係 橋爪 智美								
議 事	協議事項 (1) 市議会事業点検評価特別委員会との懇談会について (2) 伊那市協働のまちづくり交付金事業(2次募集)について (3) 小グループによる検討								

配布資料	資料 No. 1 市町村合併に関する意見 資料 No. 2 伊那市協働のまちづくり交付金事業一覧（2次募集分） 資料 No. 2-1～2-6 伊那市協働のまちづくり交付金事業選考シート 参考資料 伊那市協働のまちづくり交付金事業一覧（決定済事業）
------	--

1 開会

久保村副会長により、定刻に開会する。

（欠席の報告）

2 あいさつ（会長より）

本日の会議は、3つの事項について協議をお願いしたい。はじめに、市議会事業点検評価特別委員会との懇談会について、次に、伊那市協働のまちづくり交付金事業2次募集の選考の結果について、最後に、小グループでの検討を前回からの続きで行っていただく。

3 会議録署名人の指定について

（会長）

会議録署名人に9番 中村 隆幸委員、10番 伊澤 芳人委員を指名する。

4 協議

（1）市議会事業点検評価特別委員会との懇談会について

（事務局）

市議会事業点検評価特別委員会について説明。

<質疑・応答>

（会長）

懇談会について2点説明があった。一つは懇談会にこの地域協議会としての意見をまとめていくために、アンケートをご記入いただき15日までに提出いただく。二つめは懇談会にはこの会の正副会長が出席することとする。

<質疑等なし>

（会長）

アンケートについてはそれぞれの立場でご記入いただき、事務局へ提出していただきたい。

（2）伊那市協働のまちづくり交付金事業の2次募集について

（事務局）

伊那市協働のまちづくり交付金事業の2次募集の選考結果について説明。

< 質疑・応答 >

(委員)

2次募集のNo. 3とNo. 4の事業は選考委員が代表となっている団体であるが、どのように対処して選考したのか。

(事務局)

No. 3とNo. 4の事業は実施団体の代表が伊那地域協議会の委員であり、選考委員でもあったため、ヒアリングの際は、ヒアリングを受ける側として選考会に出席をした。この事業の採択・不採択を決めたり、どんな支援をしていくのか決めるときには退席いただいて意見が反映されないような状況で選考をした。

(会長)

意見がなければ、選考委員会の選考結果で決定としたい。

< 異議なし >

(会長)

了承されたので、採択した結果を事務局から事業団体へ通知していただく。いつごろ通知は届くのか。

(事務局)

お認めいただいたので、早期に結果の通知を出したい。

(2) 小グループによる検討

(事務局)

前回に引き続いて、小グループに分かれて検討をお願いしたい。前回グループ討議の中で、課題の洗い出しや今後の方針について話し合ったと思う。今回のテーマについては次回9月開催予定の協議会でまとめていただく予定になっているので、次回には報告できるような形で話し合いを進めていただきたい。

< グループによる検討 >

< グループによる検討結果発表 >

(グループ1) 「自治会と行政の事業年度統一について」

事業年度の統一には、メリット・デメリットがあるが、デメリットの主なものは当初の

苦勞だけで、運営していくには年度が統一されるのは良いことではないかという意見が出ている。現在、各区長さんに年度の統一についてアンケートを行っているようで、アンケートには賛成できない理由も記載することになっているようなので、その結果からどんなデメリットがあるのか確認したい。反対している方の意見を確認したいので、集計の結果を待ちたい。駒ケ根市は既に年度が統一されているようだが、それが市民・行政のどちらから話がありどのような経過を辿ってどのようにして進めたものなのか聞きたい。また、年度を統一する当初は期間を3か月間延ばすことになるわけで、各区において多少費用がかかるようになってくる。それをどのようにしていくかも今後の検討課題となる。今後はアンケートの結果を見て、駒ケ根市がどんな進め方をしたか確認し、参考にしながら進めていきたい。

(グループ2) 「自治会への加入促進について」

まずは自治会への加入の必要性について論議をした。併せて他の自治体ではあるが、自治会への加入者、未加入者・脱退者等に対し、加入や未加入の理由等を調査した結果が公表されており、それをもとに1つは自治会が加入促進をする方法、2つ目は行政が加入促進をする方法、3つ目としては自治会と行政が協働で実施する内容で分けて考え方を提示した。これらを元に今後分析をしながら伊那市としてどう取り組めば良いか整理していく予定である。検討の中で各自治会の中でも温度差があるという意見が出ており、新しい住民の出入が少ないので特に問題にならないという自治会もあれば、新興住宅地のように転入者の増加により人口が増えている自治会もある。さらにはアパートやマンション等の入居者についてどうしているかというような課題がある。今後整理をしていきたいと思う。

(グループ3) 「竜東北部における公共施設の建設要望について」

そもそもどういった施設が必要なのか、どのような要望があったのか、また、住民の意識はどうかという点について確認した。まず、竜東北部の代表の区長さんへ聞き取りをしたところ、特に公共施設が欲しいということは聞いていないということがわかった。ただ、平成24年の11月に「伊那北小学校において体育館が手狭なのでもう一つ体育館の建設をお願いしたい。」という要望がされていた。平成24年度から今年度までの伊那北小学校の児童数を調べた結果児童数は徐々に減っており、要望した頃に比べると100人前後減っている。このような中、果たして本当に体育館が必要なのかというところである。今後は、地域住民にとってどのような施設が必要なのか検討をしていったらどうかということと、ここでは竜東地区においてということになっているが、地区にとどまらず市全体に広げて考えていくことが大切ではないかという点について話し合った。

(グループ4) 「中心市街地活性化について」

前回の検討では子ども達を取り込んで何か活性化できることはないかということだった。今回は中心市街地の商店街など街全体がイラストで描かれた大人も子どももわかる多様性に長けたマップがあれば良いという意見があった。また、飲み歩きイベントについて回数が少ない

ので回数を多くし、終わる時間を会社帰りにゆっくり参加できるようにしてはどうかと思う。また、空き家や空き店舗の活性化について、お店をやりたい人と空き店舗や空き家を貸してくれる方をマッチングするような機会を設けてはどうかと思う。このほか交通の便が不便な点があるので、商店街から少し離れた場所にも行けるようなバス等を充実させたらどうかといった意見があった。活性化の問題については、一部の人が活性化に取り組むだけではなく、子どもからお年寄りまで幅広い世代の人達が活性化に取り組み街全体を明るくしていくような働きが必要かと思う。また、県外からも人を呼べるような街づくりが必要ではないかという意見や、伊那市駅前の再開発についても少し考えるべきではないかという意見もあったので、次回の宿題として、そういった点を重点的に話し合っていきたいと思う。

(会長)

資料を多く用意したグループや踏み込んだ検討をしたグループもあり、前回の検討より進んだのではないかと思う。しかし、直ぐ結論が出る段階ではないと思うので、次回も続けて検討を進めていきたい。以上で協議事項は終了する。

(委員)

次回の地域協議会はいつ頃を予定しているか。

(事務局)

9月下旬を予定している。

4 閉会

(副会長)

慎重審議をしていただいた。最初に審議いただいた協働のまちづくり交付金だが貴重な財源を使用しての事業である。実績報告等はしっかり精査をして、これからの伊那市の素晴らしい地域づくりにつなげていきたいと考えているので、これからもご協力をお願いしたい。以上をもって、本日の会議を閉会する。

本会議に会議録を作成し、会長及び会議録署名人において下記のとおり署名する。

平成28年8月25日

平成28年度 第4回伊那地域協議会 会議録

会 長 _____

会議録署名人 _____

会議録署名人 _____